

# 『タブレット活用<sup>かつよう</sup>のルール』について

令和<sup>れいわ</sup>3年<sup>ねん</sup>4月<sup>がつ</sup>

学習<sup>がくしゅう</sup>内容を<sup>ないよう</sup>良く<sup>よ</sup>理解<sup>りかい</sup>し、より豊<sup>ゆた</sup>かな学<sup>まな</sup>びに<sup>な</sup>していくために、タブレットを上手<sup>じょうず</sup>に活用<sup>かつよう</sup>していく事<sup>こと</sup>が大切<sup>たいせつ</sup>です。タブレットはみなさんの学<sup>がくしゅう</sup>習<sup>やくだ</sup>に役立<sup>やくだ</sup>てるための道具<sup>どうぐ</sup>です。便利<sup>べんり</sup>な道具<sup>どうぐ</sup>ですが、使い方<sup>つかかた</sup>をまちがえると、事件<sup>じけん</sup>・事故<sup>じこ</sup>にまきこまれることもあります。

そのため、学校<sup>がっこう</sup>では「タブレット活用<sup>かつよう</sup>のルール」を定め<sup>さだ</sup>めました。全校<sup>ぜんこう</sup>児童<sup>じどう</sup>（生徒<sup>せいと</sup>）でこのルールを守<sup>まも</sup>り、タブレットを「安心<sup>あんしん</sup>・安全<sup>あんぜん</sup>・快適<sup>かいてき</sup>」に活用<sup>かつよう</sup>していきましょう。

## 1 目的<sup>もくてき</sup>

- 学校<sup>がっこう</sup>で貸<sup>か</sup>し出すタブレットは、学<sup>がくしゅう</sup>習<sup>かつどう</sup>活動<sup>かつどう</sup>のために使<sup>つか</sup>うことが目的<sup>もくてき</sup>です。学校<sup>がっこう</sup>や家庭<sup>かてい</sup>での学<sup>がくしゅう</sup>習<sup>かつどう</sup>活動<sup>かつどう</sup>に関<sup>かか</sup>わること以外<sup>いがい</sup>に使<sup>つか</sup>ってはいけません。

## 2 使用する場面<sup>しようばめん</sup>

- 学校<sup>がっこう</sup>の授<sup>じゆぎょう</sup>業<sup>つか</sup>で使<sup>つか</sup>います。（おもに、ミライシードというアプリ<sup>あぷり</sup>を使<sup>つか</sup>います。）
- 家<sup>いえ</sup>で学<sup>がくしゅう</sup>習<sup>つか</sup>をするために使<sup>つか</sup>います。（おもに、eラーニングというアプリ<sup>あぷり</sup>を使<sup>つか</sup>います。）
- ほかに、遠<sup>えんそく</sup>足<sup>しゃかい</sup>や社会<sup>しゃかい</sup>科<sup>か</sup>見<sup>けん</sup>学<sup>がく</sup>など、学校<sup>がっこう</sup>から出<sup>で</sup>かけた先<sup>さき</sup>でも使<sup>つか</sup>うことがあります。
- 学校<sup>がっこう</sup>と家庭<sup>かてい</sup>以外<sup>いがい</sup>では使<sup>つか</sup>用<sup>しよう</sup>しません。
- ゆびでふれる、または、専<sup>せんよう</sup>用<sup>つか</sup>のペン<sup>ペン</sup>を使<sup>つか</sup>います。えんぴつやペン<sup>ペン</sup>は使<sup>つか</sup>いません。
- 登<sup>とうげ</sup>下<sup>こう</sup>校<sup>ちゆう</sup>中<sup>ちゆう</sup>は、タブレッ<sup>つ</sup>ト<sup>つ</sup>を使<sup>つか</sup>いません。
- なくしたり、ぬすまれたり、落<sup>お</sup>としてこわれたりしないように十分<sup>じゅうぶん</sup>に気<sup>き</sup>をつけます。
- 持<sup>も</sup>ったまま走<sup>はし</sup>ったり、地<sup>じめん</sup>面<sup>めん</sup>や床<sup>ゆか</sup>においたり、つくえの上<sup>うへ</sup>などにおいたままにしない。
- ランドセルやカバンの下<sup>した</sup>においたり、ランドセルやカバンの底<sup>そこ</sup>においたりしない。
- 水<sup>みず</sup>をかけたり、しっけの多<sup>おほ</sup>いところでは使<sup>つか</sup>わない。
- 日<sup>にっこう</sup>光<sup>こう</sup>の下<sup>した</sup>やストーブの近<sup>ちか</sup>くなどにはおかない。
- 落<sup>らくが</sup>書き<sup>がき</sup>をしたり、じしゃくをくっつけたりしない。

## 3 学校<sup>がっこう</sup>で使<sup>つか</sup>う場合<sup>ばあい</sup>

- 学校<sup>がっこう</sup>でタブレッ<sup>つ</sup>ト<sup>つ</sup>を使<sup>つか</sup>うときは、先<sup>せんせい</sup>生<sup>せい</sup>の指<sup>し</sup>示<sup>じ</sup>をよく聞<sup>き</sup>きます。
- 休<sup>やす</sup>み時<sup>じかん</sup>間<sup>かん</sup>や放<sup>ほう</sup>課<sup>か</sup>後<sup>ご</sup>に使<sup>つか</sup>う時<sup>とき</sup>も、先<sup>せんせい</sup>生<sup>せい</sup>がみとめたこと以外<sup>いがい</sup>に使<sup>つか</sup>いません。



いるティー

#### 4 家庭で使う場合

- ・使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用（1時間程度）せずこまめに休憩しながら使います。
- ・寝る前の1時間前には使いません。
- ・自宅に持ち帰ったあと、学校へ持ってくる時には、自宅で十分に充電しておきます。

#### 5 保管

- ・学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。
- ・家庭に持ち帰りをするときには、家の人の目の届くところにおいておきます。

#### 6 健康のために

- ・タブレットを使用するときには、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ・30分に1度は、目を休ませます。
- ・目を休めるために、夜9：00から朝6：00まではタブレットを使いません。また、この時間はインターネットが使えません。

#### 7 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられています。へんなサイトやきけんなサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

#### 8 個人情報など

- ・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上には書きこみません。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることはインターネット上に書きこみません。

#### 9 カメラでの撮影

- ・先生が許可したとき以外でカメラは使いません。
- ・カメラで誰かを撮影するときは、勝手にとらず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

## 10 データの保存

- ・学校のタブレットでつくったデータやインターネットから取り込んだデータ（画像や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

## 11 設定の変更

- ・先生やタブレットを使うみんなが使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手にかえしません。

## 12 タブレットなどがこわれたり、なくしたりしたら

- ・学校や家庭でタブレットなどがこわれたり、インターネットが使えなくなったりしたときは、先生に知らせます。
- ・学校や家庭でなくしたときはしたときは、先生にすぐに知らせます。